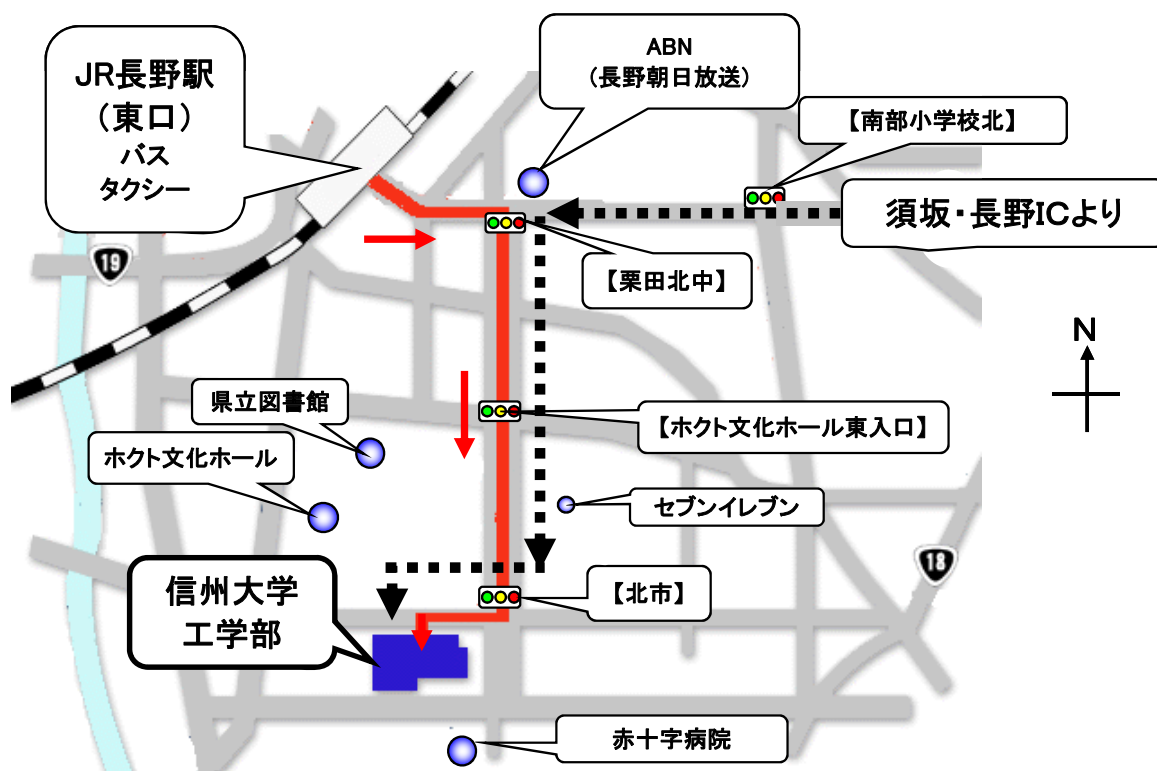


平成21年度 電子情報通信学会信越支部大会 IEEE信越支部セッション

期日： 平成21年10月3日(土)

会場： 信州大学工学部

〒380-8553 長野県長野市若里 4-17-1



交通案内:

【A】JR長野駅から

(1) 路線バス

東口から長電バス「日赤・水野美術館行き」または「日赤経由保科温泉行き」に乗車し、「信大工学部前下車」。徒歩1分

(2) タクシー

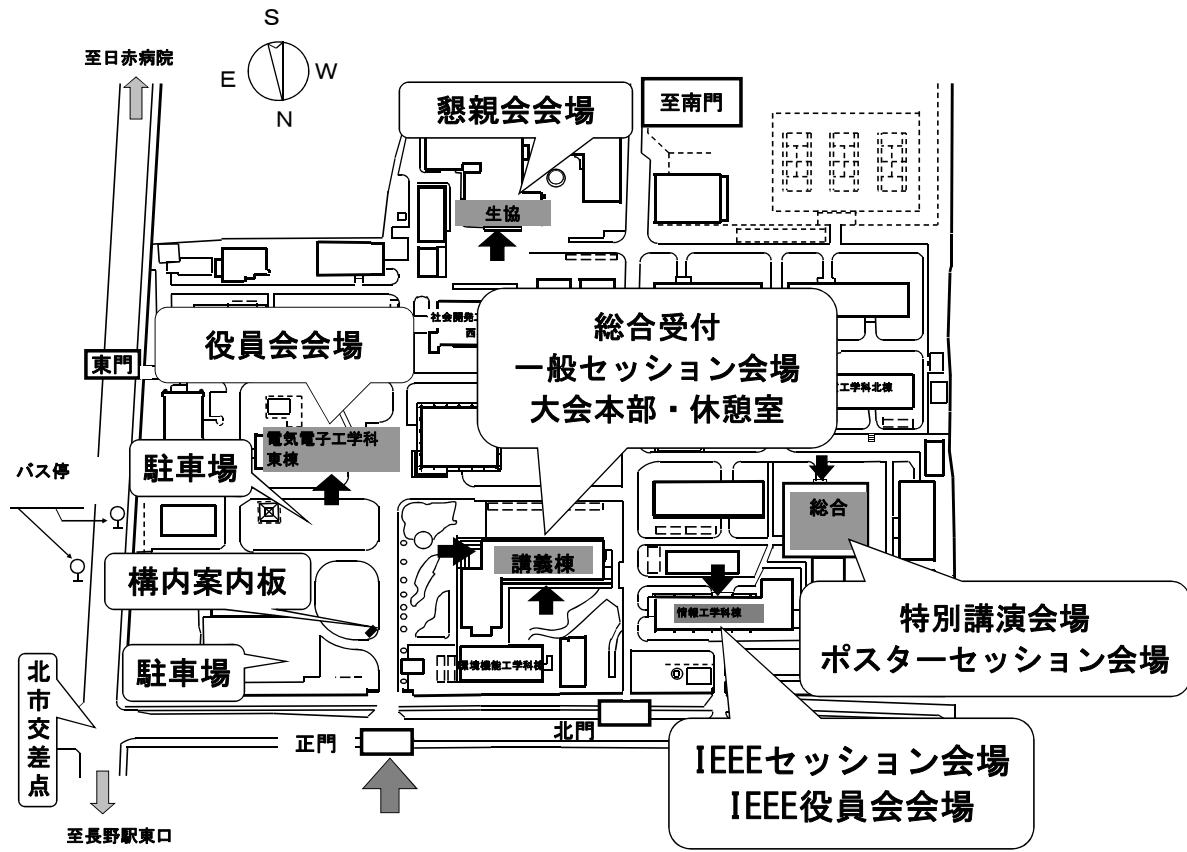
東口から約5分。行き先は「信大工学部」と伝えて下さい。「信大」だけでは教育学部と間違えられる場合があります。

(3) 徒歩 東口から約20分

【B】高速道路利用(須坂・長野ICから)

料金所を出てすぐの信号を左折し、長野市内方面に進む。千曲川を渡り、左手にエムウェーブが見えるのでそのまま直進。国道18号を横切りさらに直進。長野駅手前の【栗田北中】交差点を左折。【北市】交差点を右折してすぐ。(所要時間約20分)

建物配置図



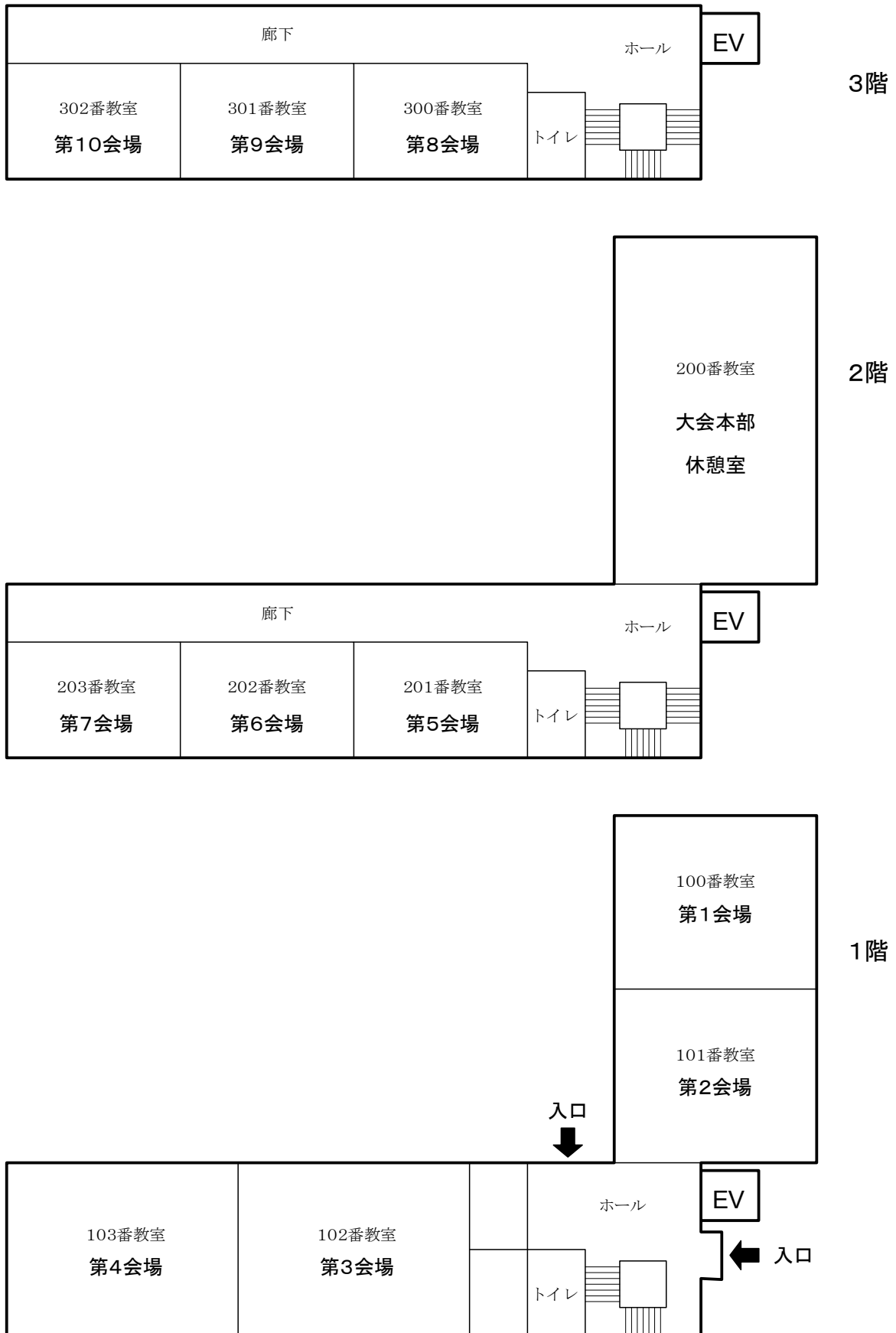
- 総合受付 : 講義棟ロビー
- 大会本部・休憩室 : 講義棟200番教室
- 特別講演会場 : 総合研究棟1階大会議室
- 一般セッション会場 : 講義棟(100, 101, 102, 103, 201, 202, 203, 300, 301, 302番教室)
- ポスター講演会場 : 総合研究棟1階アトリウム・大会議室
- IEEEセッション会場 : 情報工学科棟113番教室
- 役員会会場 : 電気電子工学科東棟3階307室
- IEEE役員会会場 : 情報工学科棟2階会議室(212室)
- 懇親会会場 : 生協

【お知らせ】

- ・ 一般講演会場と特別講演／ポスター講演会場は異なります。
- ・ 座長の方々(役員以外)は、休憩室(200番教室)で昼食をとっていただきます。
- ・ 役員の方は、役員会会場において昼食をとりながら会議を行っていただきます。

会場配置図

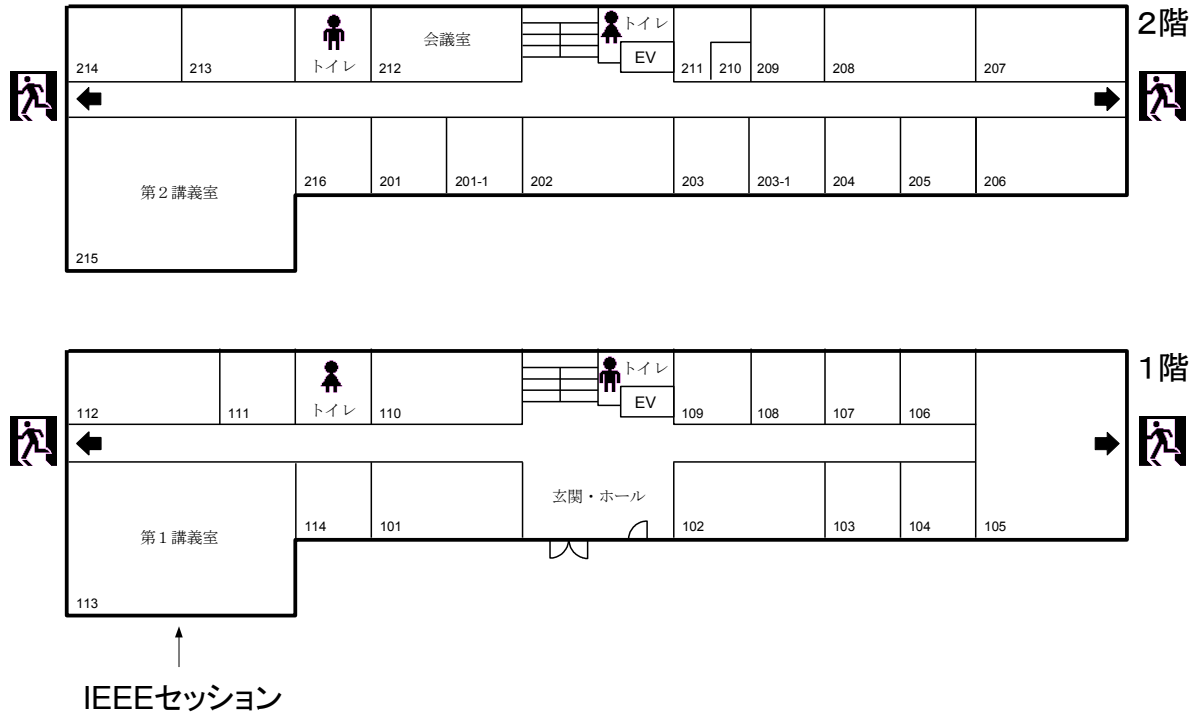
講義棟



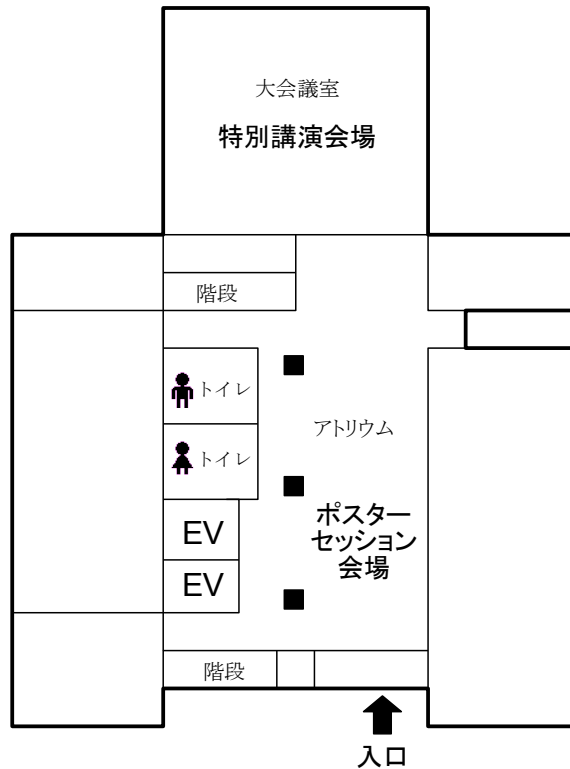
会場配置図

情報工学科棟

IEEE Shin-etsu Section
役員会会場



総合研究棟



電子情報通信学会信越支部大会・IEEE信越支部セッション 一覽表

時間	第1会場 (100番教室)	第2会場 (101番教室)	第3会場 (102番教室)	第4会場 (103番教室)	第5会場 (201番教室)	第6会場 (202番教室)	第7会場 (203番教室)	第8会場 (300番教室)	第9会場 (301番教室)	第10会場 (302番教室)	IEEEセッション (情報工学科113 番教室)
A 9:40~ 10:40	基礎・境界 I 座長: 西新 幹彦 君 (信州大)	基礎・境界 II 座長: 田村 裕 君 (新潟工科大)	通信方式 I 座長: 半田 志郎 君 (信州大)	アンテナ・伝搬 I 座長: 山田 寛喜 君 (新潟大)	画像 I 座長: 白井 啓一郎 君 (信州大)	センサ・システム 座長: 山崎 浩 君 (信州大)	音声・生体 情報処理 I 座長: 橋本 昌巳 君 (信州大)	知能情報処理 I 座長: 岡崎 裕之 君 (信州大)	デバイス I 座長: 番場 教子 君 (信州大)	デバイス II 座長: 新保 一成 君 (新潟大)	IEEE I 座長: 中平 謙子 君 (長岡技科大)
B 11:00~ 12:00	基礎・境界 III 座長: 杉田 泰則 君 (長岡技科大)	基礎・境界 IV 座長: 佐藤 孝 君 (新潟大)	通信方式 II 座長: 中野 敬介 君 (新潟大)	アンテナ・伝搬 II 座長: 田口 裕二郎 君 (長岡高専)	画像 II 座長: 新村 正明 君 (信州大)	ネットワーク 座長: 山崎 克之 君 (長岡技科大)	音声・生体 情報処理 II 座長: 島田 正治 君 (長岡技科大)	知能情報処理 II 座長: 宮崎 正弘 君 (新潟大)	デバイス III 座長: 加藤 景三 君 (新潟大)	デバイス IV 座長: 橋本 佳男 君 (信州大)	IEEE II 座長: David Asano 君 (信州大)
12:00~13:10	特別講演(総合研究棟1階大会議室)										
13:10~14:10	演題 信頼性と安全性の過去と未来 講師 中村 英夫 氏 (日本大) 司会 角山 正博 君 (新潟工科大)										
P 14:10~ 15:10	ポスターセッション(総合研究棟1階アトリウム) 世話人: 山本 博章 君(信州大)										
C 15:30~ 16:30	基礎・境界 V 座長: 和崎 克己 君 (信州大)	基礎・境界 VI 座長: 降旗 建治 君 (信州大)	通信方式 III 座長: 笹森 文仁 君 (信州大)	アンテナ・伝搬 III 座長: 石井 望 君 (新潟大)	画像 III 座長: 吉川 敏則 君 (長岡技科大)	画像 V 座長: 岩橋 政宏 君 (長岡技科大)	音声・生体 情報処理 III 座長: 伊東 一典 君 (信州大)	知能情報処理 III 座長: 和田 安弘 君 (長岡技科大)	デバイス V 座長: 劉 小晰 君 (信州大)	デバイス VI 座長: 榮岩 哲二 君 (信州大)	IEEE III 座長: Hernan Aguirre 君 (信州大)
D 16:50~ 17:50	基礎・境界 VII 座長: 荻原 春生 君 (長岡技科大)	基礎・境界 VIII 座長: 杉村 立夫 君 (信州大)	通信方式 IV 座長: 佐々木 重信 君 (新潟大)	通信方式 V 座長: 中川 健治 君 (長岡技科大)	画像 IV 座長: 石原 康利 君 (長岡技科大)	知能情報処理 V 座長: 田中 清 君 (信州大)	音声・生体 情報処理 IV 座長: 大谷 真 君 (信州大)	知能情報処理 IV 座長: カワモト・ポリン 君 (信州大)	デバイス VII 座長: 上村 喜一 君 (信州大)	デバイス VIII 座長: 林 卓哉 君 (信州大)	IEEE Special Lecture 座長: 岡本 正行 君 (信州大)
18:00~19:30	懇親会										

詳細プログラム

【特別講演】

演題：信頼性と安全性の過去と未来

講師：中村 英夫 氏（日本大学教授）

時間：13：10～14：10

会場：総合研究棟1階大会議室

司会：角山 正博 君（新潟工科大）

【口頭発表】

1件あたり12分(発表8分/質疑応答4分)

第1会場 (100番教室): 1A~1D

1A	<基礎・境界 I>	9:40~10:40	座長:西新 幹彦 君(信州大)	
1A-1	ブロック符号の多段閾値復号		山本 慎・荻原 春生(長岡技科大)	1
1A-2	畳み込み符号の多段閾値復号		岡田 一馬・荻原 春生(長岡技科大)	2
1A-3	BCH限界を超えた誤りに対するBM法の振舞い		竹内 健太郎・杉村 立夫(信州大)	3
1A-4	有限体系列における共役留数の合成		鈴村 祥史・杉村 立夫(信州大)	4
1A-5	Polarimetric SAR Data の平均化サイズとランクについて		内山 健太郎・内田 範昭・山口 芳雄・山田 寛喜(新潟大)	5
1B	<基礎・境界 III>	11:00~12:00	座長:杉田 泰則 君(長岡技科大)	
1B-1	ターボTCM復号器の動作レベル設計		平 隼人・荻原 春生(長岡技科大)	6
1B-2	リード・ソロモン符号のSum-Product復号		須藤 友宜・荻原 春生(長岡技科大)	7
1B-3	2変数の多項式補間法による秘密分散法のアクセス構造について		柏倉 英明・西新 幹彦(信州大)	8
1B-4	有限体の加法的構造と平方剰余性に関する一考察		天野 宏昭・小林 茂樹・杉村 立夫(信州大)	9
1B-5	有限深さ文脈木重み付け法におけるメモリ効率の改善		三澤 陽一・西新 幹彦(信州大)	10
1C	<基礎・境界 V>	15:30~16:30	座長:和崎 克己 君(信州大)	
1C-1	拡張された並列分散システムにおけるブロードキャストスケジューリング		小嶋 貴明・田村 裕(新潟工科大)・仙石 正和(新潟大)・篠田 庄司(中央大)	11
1C-2	ネットワークコーディングを用いた通信の効率化に関する考察		長谷川 誠・田村 裕(新潟工科大)・仙石 正和(新潟大)・篠田 庄司(中央大)	12
1C-3	重量物配達問題に対する近似アルゴリズムの研究		長崎 大生・武井 由智(長岡技科大)	13
1C-4	パケット間隔で情報を送るシステムの符号構成について		西村 啓希・西新 幹彦(信州大)	14
1C-5	ポアソン到着シンボルに対する伝送システムの遅延とフィードバック		森田 圭一・西新 幹彦(信州大)	15
1D	<基礎・境界 VII>	16:50~17:50	座長:荻原 春生 君(長岡技科大)	
1D-1	磁気共鳴方式無線給電における伝送効率の検討		堀内 雅城・小林 茂・戸谷 一美・谷屋 明彦(長野日本無線)	16
1D-2	磁界印加時の面発光型半導体レーザの発振特性の解析		小林 剛史・佐藤 孝(新潟大)	17
1D-3	半導体レーザの雑音特性を用いた物理乱数の生成 -面発光型レーザの偏光雑音特性を利用した乱数生成-		牛木 哲郎・佐藤 孝(新潟大)	18
1D-4	省エネ充電方式を用いた鉛電池のサイクル寿命の評価		小林 茂・宮入 光秋・戸谷 一美・大西 喬之・堀内 雅城(長野日本無線)	19
1D-5	電力線通信とインターネットを用いたホームセキュリティ		高橋 佑輔・山崎 浩・カワモト ポーリン(信州大)	20

【口頭発表】

1件あたり12分(発表8分/質疑応答4分)

第2会場 (101番教室): 2A~2D

2A	<基礎・境界 II>	9:40~10:40	座長:田村 裕 君(新潟工科大)	
2A-1	可変FIRフィルタにおける近似多項式の次数配分法に関する一検討		山崎 亮輔・杉田 泰則・吉川 敏則(長岡技科大)	21
2A-2	任意の振幅と群遅延特性を有するIIRデジタルフィルタの一設計法		瀬賀 研二・杉田 泰則・吉川 敏則(長岡技科大)	22
2A-3	CPG-運動ニューロン系を再現する相互抑制型電子回路モデルの設計		金子 怜史・惣塚 拓也・前田 義信・林 豊彦(新潟大)	23
2A-4	音響エコーキャンセラのための変動忘却係数を用いたECLMSアルゴリズム		田畑 雅崇・名取 隆廣・田邊 造・松江 英明(諏訪東京理科大)・古川 利博(東京理科大)	24
2A-5	音響管の製作と多層防音材の性能測定		瀧尻 豊・井村 康彦(信州大)・為末 隆弘(山口大)・伊東 一典・香山 瑞恵・橋本 昌巳(信州大)	25
2B	<基礎・境界 IV>	11:00~12:00	座長:佐藤 孝 君(新潟大)	
2B-1	eラーニングにおける自動運用の一検討		中川 琢磨・中平 勝子・福村 好美(長岡技科大)	26
2B-2	eラーニング用顔認証システムの要素抽出に関する基礎検討		吉樂 拓也・C.M Althaff Irfan・野村 収作・中平 勝子・湯川 高志・福村 好美(長岡技科大)	27
2B-3	上位記述言語 Melasy+ を用いたセル型FIFOメモリの自己回復性の検証		白鳥 航亮・和崎 克己(信州大)	28
2B-4	HDCamIハードウェア上位記述に対するLOTOSコード生成系		桑島 芳朗・和崎 克己(信州大)	29
2B-5	4行動MASモデルによる人工学級シミュレーション		佐藤 輝空・前田 義信・伊藤 尚・林 豊彦・渡辺 哲也(新潟大)	30
2C	<基礎・境界 VI>	15:30~16:30	座長:降旗 建治 君(信州大)	
2C-1	正中面における頭部近傍でのHRTF測定用小型音源の検討		胡 月・山羽 亮輔・瀧尻 豊(信州大)・為末 隆弘(山口大)・大谷 真・香山 瑞恵・橋本 昌巳・伊東 一典(信州大)	31
2C-2	剛体球頭部モデルにおける外耳道入口及びその近傍の音場特性の検討		福永 圭司・吉田 正堯・穂刈 治英・島田 正治(長岡技科大)・杉山精(芝浦工大)	32
2C-3	三次元スピーカ配置における仮想音源再現精度の検討		風間 亮介・穂刈 治英・島田 正治(長岡技科大)	33
2C-4	ステレオ仮想音源配置と頭外音像定位感の関係について		古本 啓志郎・吉田 正堯・穂刈 治英・島田 正治(長岡技科大)	34
2C-5	拡声受聴における低速移動音像の連続性について		浦中 慎二・穂刈 治英・島田 正治(長岡技科大)	35
2D	<基礎・境界 VIII>	16:50~17:38	座長:杉村 立夫 君(信州大)	
2D-1	組込み教育評価システムの構築		石黒 雄一・角山 正博(新潟工科大)	36
2D-2	高等教育における留学生に対する多言語支援システムの検討		國本 拓之・中平 勝子・福村 好美(長岡技科大)	37
2D-3	時間ペトリネットを用いた非同期論理ゲートのモデルと階層化回路合成		松山 千尋・和崎 克己(信州大)	38
2D-4	VDM-SL仕様記述から関数型言語Schemeへの変換手法		長谷 卓容・和崎 克己(信州大)	39

【口頭発表】

1件あたり12分(発表8分/質疑応答4分)

第3会場 (102番教室): 3A~3D

3A	〈通信方式 I〉	9:40~10:40	座長: 半田 志郎 君(信州大)
3A-1	Contention Window Size Control for QoS Support in Multi-Hop Wireless Ad Hoc Networks Pham Thanh Giang・Kenji Nakagawa(Nagaoka Univ. Tech.)		40
3A-2	DiffServe領域におけるend-to-end確定的遅延上界に関する研究 金丸 真也・中川 健治(長岡技科大)		41
3A-3	DPSK/OFDMシステムにおけるフェージングひずみの簡易補正法 中瀬古 浩己・笹森 文仁・半田 志郎・大下 真二郎(信州大)		42
3A-4	ウェーブレットパケットを用いたDS-UWBの与干渉低減法に関する一検討 星 祐太・武藤 浩二・佐々木 重信(新潟大)		43
3A-5	LDPC符号への多シンボル遅延検波の適用に関する検討 堀江 雄大・半田 志郎・笹森 文仁・大下 真二郎(信州大)		44
3B	〈通信方式 II〉	11:00~11:48	座長: 中野 敬介 君(新潟大)
3B-1	LDPC符号化HARQ方式におけるダイバーシチ効果の検討 齊藤 智也・笹森 文仁・半田 志郎・大下 真二郎(信州大)		45
3B-2	ミンフィールドアニーリングを用いたネットワークシミュレーションに関する研究 内海 研人・中川 健治(長岡技科大)		46
3B-3	Walsh符号を用いた符号化OFDMシステム 村 淳太郎・笹森 文仁・半田 志郎・大下 真二郎(信州大)		47
3B-4	インポートانسサンプリングを用いたパケット廃棄率推定に関する研究 和泉 光紀・中川 健治(長岡技科大)		48
3C	〈通信方式 III〉	15:30~16:30	座長: 笹森 文仁 君(信州大)
3C-1	Proportional Fairnessを適用した符号化OFDM伝送方式 石過 良世・笹森 文仁・半田 志郎・大下 真二郎(信州大)		49
3C-2	マルチパス通信路におけるDS-マルチバンドUWB伝送の特性評価 依田 義生・佐々木 重信(新潟大)		50
3C-3	マルチホップアドホックネットワークの特性改善に関する研究 薩仁凶亞・中川 健治(長岡技科大)		51
3C-4	マルチホップ無線網におけるノードディスジョイントな最適経路の構成 多田 悟・中野 敬介・宮北 和之・仙石 正和(新潟大)・篠田 庄司(中央大)		52
3C-5	メッシュネットワークにおけるトラヒックを考慮した経路選択方式 田中 淳・六浦 光一・半田 志郎・笹森 文仁・大下 真二郎(信州大)		53
3D	〈通信方式 IV〉	16:50~17:50	座長: 佐々木 重信 君(新潟大)
3D-1	直交カオス系列を用いたMC CS-CDMAシステムに関する一検討 李 承勲・笹森 文仁・半田 志郎・大下 真二郎(信州大)		54
3D-2	マルチホップ無線網における所要通信品質を満たす経路数に関する考察 大関 浩幸・中野 敬介・宮北 和之・仙石 正和(新潟大)・篠田 庄司(中央大)		55
3D-3	リアルタイム通信における効率的なプロトコルに関する研究 英 達夫・中川 健治(長岡技科大)		56
3D-4	音声帯域を利用したOFDM信号の伝送実験 市橋 信幸・笹森 文仁・半田 志郎・大下 真二郎(信州大)		57
3D-5	モバイル衛星通信システム 三好 一賢(広島国際学院大)		58

【口頭発表】

1件あたり12分(発表8分/質疑応答4分)

第4会場 (103番教室): 4A~4D

4A	<アンテナ・伝搬 I>	9:40~10:40	座長: 山田 寛喜 君(新潟大)
4A-1	3次元屋内モデルにおける拡張位置指紋法を用いた無線端末位置推定 黒崎 雄太・山田 寛喜・山口 芳雄(新潟大)		59
4A-2	上部に土石が堆積したマイクロストリップアンテナの特性 野村 昂史・田口 裕二郎(長岡高専)		60
4A-3	QAM変調方式におけるブラインドMIMOシステムの基礎検討 菅井 幸平・山田 寛喜・山口 芳雄(新潟大)		61
4A-4	地板分断法による狭間隔配列プリント逆Fアンテナのカップリング低減効果 深石 祐太郎・田口 裕二郎(長岡高専)		62
4A-5	キャパシタンス装荷 Air MSAの小型化 金澤 喜晃(長岡高専)・久永 哲生(山武)・田口 裕二郎(長岡高専)		63
4B	<アンテナ・伝搬 II>	11:00~12:00	座長: 田口 裕二郎 君(長岡高専)
4B-1	リアルスノーに対する高感度化MSAスノーセンサの特性 紺谷 翔平(長岡高専)・木藤 了治(長野日本無線)・田口 裕二郎(長岡高専)		64
4B-2	仮想矩形アレーを用いたアレーアンテナの校正精度について 酒井 宏史・山田 寛喜・山口 芳雄(新潟大)		65
4B-3	改良型Wheeler法で使用するキャビティ内の電界分布 浦富 健太・石井 望・宮川 道夫(新潟大)		66
4B-4	MIMO-Capon法によるターゲット方位推定に関する一検討 金子 和弘・山田 寛喜・山口 芳雄(新潟大)		67
4B-5	短絡ピン電界分布制御法による同一面オフセット給電MSAの小型化 武石 雄資・田口 裕二郎(長岡高専)		68
4C	<アンテナ・伝搬 III>	15:30~16:18	座長: 石井 望 君(新潟大)
4C-1	SAGEアルゴリズムによる伝搬チャネル推定へのPSO適用 稲越 敦久・山田 寛喜・山口 芳雄(新潟大)		69
4C-2	電池が近接配置されたプリント逆FアンテナのFDTD解析 小林 雄大・田口 裕二郎(長岡高専)		70
4C-3	偏波Orientation角を用いたPol-InSAR散乱モデル分解法 駒谷 隆太郎・山田 寛喜・山口 芳雄(新潟大)		71
4C-4	偏波Orientation角を用いた四成分散乱モデル分解法に関する検討 内田 範昭・内山 健太郎・山口 芳雄・山田 寛喜(新潟大)		72
4D	<通信方式 V>	16:50~17:38	座長: 中川 健治 君(長岡技科大)
4D-1	受信電力を用いた端末位置推定における伝搬パラメータ推定法の検討 岩城 章博・半田 志郎・笹森 文仁・大下 眞二郎(信州大)		73
4D-2	周波数選択性フェージング環境下における符号化時空間変調のターボ復号 峯村 香織・賈 子彦・半田 志郎・笹森 文仁・大下 眞二郎(信州大)		74
4D-3	耐障害性自律型通信を用いた果樹園散水システムの構築 中村 章・北村 恵一・武井 秀樹・横井 行雄(長野日本無線)		75
4D-4	マルチホップ無線網における中継率と経路選択に関する考察 長谷川 哲哉・中野 敬介・宮北 和之・熊倉 真宏・仙石 正和(新潟大)・ 篠田 庄司(中央大)		76

【口頭発表】

第5会場 (201番教室): 5A~5D

1件あたり12分(発表8分/質疑応答4分)

5A	<画像 I>	9:40~10:40	座長: 白井 啓一郎 君(信州大)
5A-1	三次元ボリュームデータの階層表現と空間操作について 伊津 惇・室星 亮太・高橋 章(長岡高専)・若月 大輔(筑波技術大)・ 駒形 英樹・石井 郁夫(埼玉医科大)		77
5A-2	車載カメラ画像からの路面標示の抽出に関する一検討 原田 玄・杉田 泰則・吉川 敏則(長岡技科大)		78
5A-3	リング・スポークパターン投影による三次元形状検出に関する研究 土田 寛之・和田森 直・石原 康利(長岡技科大)		79
5A-4	輝度勾配共起行列に基づく顔領域検出 恩田 雄一・丸山 稔(信州大)		80
5A-5	テクスチャ情報に基づくImage Inpaintingへの対話型処理の適用 金澤 修・丸山 稔(信州大)		81
5B	<画像 II>	11:00~12:00	座長: 新村 正明 君(信州大)
5B-1	混合正規分布モデルを用いた色と位置による画像内クラスタリング 二田 晴彦・村松 正吾・菊池 久和(新潟大)		82
5B-2	車載カメラ画像中の水滴除去に関する一検討 右山 学・杉田 泰則・吉川 敏則(長岡技科大)		83
5B-3	X線透過画像における骨片などの異物検出に関する一考察 島村 英治・吉川 敏則・杉田 泰則(長岡技科大)		84
5B-4	ビット深度スケーラブル符号化における伝送符号量低減 菊池 博・大竹 亘・岩橋 政宏(長岡技科大)		85
5B-5	アクティブ照光画像からの物体表面反射パラメータ推定 野村 洋介・高橋 章(長岡高専)・若月 大輔(筑波技術大)・ 駒形 英樹・石井 郁夫(埼玉医科大)		86
5C	<画像 III>	15:30~16:30	座長: 吉川 敏則 君(長岡技科大)
5C-1	マルチプロセッサを用いた画像処理応用例 望月 健一・和田森 直・石原 康利(長岡技科大)・久保 允則(オリンパス)		87
5C-2	劣化画像復元のための有色性駆動源を持つカルマンフィルタ 長保 龍・北原 俊一・田邊 造(諏訪東京理科大)・古川 利博(東京理科大)		88
5C-3	動画像フレーム補間に関する検討 原 浩児(信州大)・武久 泰夫(長野県工業技術総合センター)・田中 清(信州大)		89
5C-4	全方位カメラを用いた人物の行動抽出について 廣井 勇・高橋 章(長岡高専)・笠原 毅(日本精機)・駒形 英樹(埼玉医科大)・ 若月 大輔(筑波技術大)・石井 郁夫(埼玉医科大)		90
5C-5	内視鏡画像の高精細化に適した超解像手法の検討 小林 正典・和田森 直・石原 康利(長岡技科大)		91
5D	<画像 IV>	16:50~17:50	座長: 石原 康利 君(長岡技科大)
5D-1	視線検出を用いた文字入力インターフェースの開発 鯨岡 洋一・綿引 周平・岩橋 政宏(長岡技科大)		92
5D-2	限定方位画像を用いた探査ロボットの姿勢推定 高橋 知将・松本 拓也・相原 克哉・岩橋 政宏(長岡技科大)		93
5D-3	フラクタル拡大法におけるサブピクセル縮小写像の利用 田村 佑太・田中 清(信州大)		94
5D-4	動き推定に対する外乱の影響 正木 利樹・岩橋 政宏(長岡技科大)		95
5D-5	色視力検査装置試作の基礎検討 田中 芳樹・田中 清(信州大)・横山 翔・中村 英樹・市川 一夫・ 田邊 詔子(視覚研究所)		96

【口頭発表】

1件あたり12分(発表8分/質疑応答4分)

第6会場 (202番教室): 6A~6D

6A	〈センサ・システム〉	9:40~10:40	座長: 山崎 浩 君(信州大)	
6A-1	大気圧プラズマの低温化に関する一検討 久保田 章裕・岩村 知明・岡村 健広・平野 圭蔵・木藤 了治(長野日本無線)			97
6A-2	Carbon Nanotubeによるタンパク質二重層膜のイオン透過機構の解析 東城 友都・原 智子・村本 祥隆・横前 拓也・朝岡 徹・山口 純世・林 卓哉・ 金 隆岩・遠藤 守信(信州大)			98
6A-3	動画配信型CAIシステムを用いた受講者からのリアルタイムフィードバックの収集 干飯 翔平・カワモト ポーリン(信州大)			99
6A-4	CAIシステムにおける電子認証式履修データ管理 鈴木 拓也・山崎 浩(信州大)			100
6A-5	車載カメラを用いた飛び出し検知システム 佐々 隼・山崎 浩・カワモト ポーリン(信州大)			101
6B	〈コンピュータネットワーク〉	11:00~12:00	座長: 山崎 克之 君(長岡技科大)	
6B-1	生活習慣観測のための携帯電話利用システムの検討 佐藤 敬幸(長岡技科大)・阿野 茂浩(KDDI研究所)・山崎 克之(長岡技科大)			102
6B-2	粟島におけるオオミズナギドリ観測情報ネットワークの検討 内山 祥平・多田 悠一郎・山本 麻希・山崎 克之(長岡技科大)			103
6B-3	除雪車支援ICTシステムにおけるRTK固定点データの転送方法の検討 添田 勝真(長岡技科大)・宮下 寿幸・小島 展人(くびき野地理空間情報センター)・ 吉田 雄一・浅野 一志(上越地域活性化機構)・山崎 克之(長岡技科大)			104
6B-4	Ajaxを活用した人群観測ネットワークシステムの検討 高橋 和哉(長岡技科大)・中村 勝一(ネットワーク応用技術研究所)・ 山崎 克之(長岡技科大)			105
6B-5	P2Pネットワークにおける低オーバーヘッド再接続プロトコルと設計検証 呉 ヒョク・和崎 克己(信州大)			106
6C	〈画像 V〉	15:30~16:18	座長: 岩橋 政宏 君(長岡技科大)	
6C-1	SPP色覚検査色票を用いた液晶ディスプレイの色再現性調査 田中 芳樹・田中 清(信州大)・横山 翔・中村 英樹・市川 一夫・ 田邊 詔子(視覚研究所)			107
6C-2	事例ベース型超解像手法における解像度向上のための特徴量に関する検討 坂牧 伸一・和田森 直・石原 康利(長岡技科大)			108
6C-3	カラス計数システムのための機能的階層符号化 三田村 篤・五十住 力・岩橋 政宏(長岡技科大)			109
6C-4	パノラマ画像とGPSを用いたナビゲーションシステムの構築 長田 大佑・宮尾 秀俊(信州大)			110
6D	〈知能情報処理 V〉	16:50~17:50	座長: 田中 清 君(信州大)	
6D-1	ECGAの処理効率改善に向けての検討 吉田 祐章・元木 達也(新潟大)			111
6D-2	手書き図形の自動整形・ペン編集機能を備えたドローイングツールの開発 丸山 怜・宮尾 秀俊(信州大)			112
6D-3	多次元センサーラスと用例データベースを用いた意味解析 遠藤 貴広・宮崎 正弘(新潟大)			113
6D-4	語彙依存パターンを用いた英語文パーザ 小野 将明・宮崎 正弘(新潟大)			114
6D-5	インターネットによる遠隔自動掃除システムの開発 清水 恵里子・カワモト ポーリン・山崎 浩(信州大)			115

【口頭発表】

1件あたり12分(発表8分/質疑応答4分)

第7会場 (203番教室): 7A~7D

7A <音声・生体情報処理 I> 9:40~10:40 座長: 橋本 昌巳 君(信州大)		
7A-1	音楽情報伝達のための空気噴流刺激装置の開発 小林 祥吾・柳澤 祐貴・伊東 一典(信州大)・為末 隆弘(山口大)・ 橋本 昌巳・香山 瑞恵(信州大)	116
7A-2	骨導超音波のステレオ受聴に関する検討 鈴木 賢司・降旗 建治(信州大)	117
7A-3	ハンディMRI構築に向けた高周波磁場コイルの設計及び数値解析 平沢 壮・和田森 直・石原 康利(長岡技科大)	118
7A-4	許容等価騒音レベル推定のための「うるささ」騒音計の試作 遠山 良・降旗 建治(信州大)	119
7A-5	実耳装着型2マイクロホン法によるサラウンド再生系の音響計測 太田 貴仁・降旗 建治(信州大)	120
7B <音声・生体情報処理 II> 11:00~12:00 座長: 島田 正治 君(長岡技科大)		
7B-1	聴き取りやすい音声再生システムの基礎的検討 渥美 志保・降旗 建治(信州大)	121
7B-2	耳栓型マイクロホン出力と耳朶脈波の比較 荒井 翔・降旗 建治(信州大)	122
7B-3	光音響信号検出装置における生体用セルの小型化に関する検討 立花 秀樹・和田森 直・石原 康利(長岡技科大)	123
7B-4	音声のマルチフラクタル性 貝森 晃司・中川 匡弘(長岡技科大)	124
7B-5	2マイクロホン法による各個人の実耳レスポンスの測定方法の比較 小賀坂 俊男・降旗 建治(信州大)	125
7C <音声・生体情報処理 III> 15:30~16:30 座長: 伊東 一典 君(信州大)		
7C-1	Live演奏の音圧レベル分布と音質評価 梶田 伸太郎・降旗 建治(信州大)	126
7C-2	脳波のフラクタル性を用いた意思の計測 安倍 大介・中川 匡弘(長岡技科大)	127
7C-3	肌のフラクタル性の統計的性質 佐々木 拓郎・高橋 友子・中川 匡弘(長岡技科大)	128
7C-4	BCIのための事象関連電位を用いた強化学習システムの検討 椎名 祐介・坪根 正・和田 安弘(長岡技科大)	129
7C-5	バイク走行時の音響インテンシティ測定用プローブの基礎的検討 大平 雄貴・降旗 建治(信州大)	130
7D <音声・生体情報処理 IV> 16:50~17:50 座長: 大谷 真 君(信州大)		
7D-1	磁性ナノ粒子を用いた分子イメージング手法の検討 桑原 剛志・和田森 直・石原 康利(長岡技科大)	131
7D-2	聴覚系に基づく金管楽器の音色識別に関する基礎的検討 山中 芳・降旗 建治(信州大)	132
7D-3	鼓膜付近の音圧制御による骨導音の聞こえに関する検討 川口 恭弘・降旗 建治(信州大)	133
7D-4	簡易脳内ダイポールイメージングのための電極数削減による影響 城戸 岳・堀 潤一(新潟大)	134
7D-5	脳内ダイポールイメージングを用いたBCIの検討 岡田 耕史・堀 潤一(新潟大)	135

【口頭発表】

1件あたり12分(発表8分/質疑応答4分)

第8会場 (300番教室): 8A~8D

8A <知能情報処理 I>		9:40~10:40	座長: 岡崎 裕之 君(信州大)
8A-1	島モデルの考えに基づいた多目的PSO		本郷 潤一・元木 達也(新潟大) 136
8A-2	単語出現頻度に基づく論文集合の分類		殿岡 大輔・丸山 稔(信州大) 137
8A-3	粒子群最適化を用いた経路点を含むヒト腕最適軌道生成		本間 和弘・坪根 正・和田 安弘(長岡技科大) 138
8A-4	接続語の曖昧性を考慮した高品質な日英重文翻訳方式		鈴木 良介・宮崎 正弘(新潟大) 139
8A-5	日英名詞句パターンと対訳用例を用いた日英名詞句翻訳方式		笹川 英昭・宮崎 正弘(新潟大) 140
8B <知能情報処理 II>		11:00~12:00	座長: 宮崎 正弘 君(新潟大)
8B-1	RDFDBを用いた防災情報検索システム		渡部 智・瀬高 寛太・萩原 威志(新潟大) 141
8B-2	インタラクティブ機能を備えたハミング検索システムの構築		中村 健太・宮尾 秀俊(信州大) 142
8B-3	ネットワーク管理に対応した暗証番号方式電気錠の開発		生川 基弥・山崎 浩(信州大) 143
8B-4	事象関連電位とNIRS信号の関係性に対する一考察		小暮 真澄・坪根 正・和田 安弘(長岡技科大) 144
8B-5	等尺性運動中のNIRS信号からの力方向推定		山田 太郎・石井 大樹・坪根 正・和田 安弘(長岡技科大) 145
8C <知能情報処理 III>		15:30~16:30	座長: 和田 安弘 君(長岡技科大)
8C-1	複合語解析機構をもつ日本語音声出力システム		伊藤 広泰・宮崎 正弘(新潟大) 146
8C-2	部分支配を用いる多目的進化型アルゴリズムの検討(その1) -部分支配によるフロント分布の推移の調査-		佐藤 寛之(電通大)・エルナン アギレ・田中 清(信州大) 147
8C-3	部分支配を用いる多目的進化型アルゴリズムの検討(その2) -多数目的最適化問題における効果の検証-		佐藤 寛之(電通大)・エルナン アギレ・田中 清(信州大) 148
8C-4	文型パターンと用例を用いた日本文生成方式		上田 健太郎・宮崎 正弘(新潟大) 149
8C-5	日本語用例を統合した統計的かな漢字変換システム		川辺 謙介・宮崎 正弘(新潟大) 150
8D <知能情報処理 IV>		16:50~17:50	座長: カワモト・ポーリン 君(信州大)
8D-1	NIRS信号による回転変換運動学習中の脳活動変化の検討		仲本 芳・坪根 正・松崎 周一・和田 安弘(長岡技科大) 151
8D-2	Kansei Colour Concepts in Human Computer Interfaces		K G D Tharangie・Koichi Yamada・Ashu Marasinghe(Nagaoka Univ. Tech.) 152
8D-3	Hebbian Learning under Homeostatic Plasticity		Subha Fernando・Yuichi Nakamura・Shuichi Matuzaki・Ashu Marasinghe(Nagaoka Univ. Tech.) 153
8D-4	Injury Surveillance System for Low Income Countries		Tharanga Amarathunga・Ashu Marasinghe(Nagaoka Univ. Tech.) 154
8D-5	タッピングタスクにおける運動能力とNIRS信号の関係		森廣 雅道・坪根 正・松崎 周一・和田 安弘(長岡技科大) 155

【口頭発表】

1件あたり12分(発表8分/質疑応答4分)

第9会場 (301番教室): 9A~9D

9A	<デバイス I>	9:40~10:40	座長: 番場 教子 君(信州大)
9A-1	白色光照射によるグレーティングカップリング多重励起型表面プラズモン共鳴センサー 山崎 亮輔・馬場 暁・大平 泰生・新保 一成・加藤 景三・金子 双男(新潟大)・ サマンタ・サチャ・ロックリン・ジェイソン(ジョージア大)		156
9A-2	エレクトロスピンニング法による導電性高分子-金微粒子複合ファイバーの作製 中務 匠・馬場 暁・新保 一成・加藤 景三・金子 双男(新潟大)		157
9A-3	PhC導波路における金属層を装荷した無反射終端の研究 新田 和弘・上林 利生(長岡技科大)		158
9A-4	粉碎した多層CNTを用いたリチウムイオン二次電池負極特性評価 藤谷 彰俊・佐伯 直希・金 隆岩・林 卓哉・遠藤 守信(信州大)		159
9A-5	曲げ導波路を構成するPhCの境界構造の最適化 近藤 智志・上林 利生(長岡技科大)		160
9B	<デバイス III>	11:00~12:00	座長: 加藤 景三 君(新潟大)
9B-1	Bi-cableの電気伝導特性解析 村本 祥隆・東城 友都・原 智子・横前 拓也・朝岡 徹・山口 純世・林 卓哉・ 遠藤 守信(信州大)		161
9B-2	磁性金属を充填したメソポーラスシリカFMS-16の構造と磁気特性 篠原 良寛・宮坂 千穂・榮岩 哲二(信州大)		162
9B-3	メソフェーズピッチを用いた電気二重層キャパシタの特性評価 高橋 和也・奥本 剛広・藤田 充裕・櫻井 健吾・松林 祐樹・緒方 裕樹・郡 真吾・ 張 仁栄・金 龍中・遠藤 守信(信州大)		163
9B-4	有機薄膜太陽電池の正孔取出しバッファ層による起電力向上 白鳥 俊樹・古畑 大輔・樋口 裕二・伊東 栄次(信州大)		164
9C	<デバイス V>	15:30~16:30	座長: 劉 小晰 君(信州大)
9C-1	カーボンナノチューブを用いた透明導電性薄膜の特性評価 法京 聖士・島本 太介・掛川 浩・藤澤 一範・天野 宏紀・平出 真之・村松 寛之・ 林 卓哉・金 隆岩・遠藤 守信(信州大)		165
9C-2	交互吸着法による有機色素-CNT複合超薄膜の作製と評価 松沢 泰平・馬場 暁・新保 一成・加藤 景三・金子 双男(新潟大)		166
9C-3	絶縁体中に分散させたCNTによる電子放出源の構成 斎藤 裕史・萩野 達也・松本 純樹・山上 朋彦・林部 林平・上村 喜一(信州大)		167
9C-4	CoFeB/TbFeCo/CoFeBの磁気特性 田島 圭・金子 正太郎・劉 小晰・森迫 昭光(信州大)		168
9C-5	低電流密度でのTbFeCo細線上の磁壁電流駆動 中村 肇・李 松田・劉 小晰・森迫 昭光(信州大)		169
9D	<デバイス VII>	16:50~17:50	座長: 上村 喜一 君(信州大)
9D-1	グレーティングカップリング表面プラズモン共鳴法を用いた放射光特性 坂井 将之・加藤 景三・金子 双男・新保 一成・馬場 暁(新潟大)		170
9D-2	ポリアミノベンジルアミン電解重合膜をメディエータに用いたカテコールアミン検出 萬年 冬竜・馬場 暁・金子 双男・加藤 景三・新保 一成(新潟大)・ 福田 伸子・牛島 洋史(産総研)		171
9D-3	STMとXPS測定をもとにしたGe・SiCナノドットの構造評価 大谷 孝史・黒田 朋義・高田 雅介・赤羽 正志・安井 寛治(長岡技科大)		172
9D-4	CoFeSiO ₂ /SiO ₂ 積層グラニューラ磁性薄膜スパイラルインダクタのコイル形状依存性 古田 正樹(長野高専)・池田 賢司・鈴木 利昌(太陽誘電)・中山 英俊(長野高専)		173
9D-5	FeCo薄膜の微細構造及び磁気特性 神田 英和・田島 圭・金子 正太郎・ツォゴードルゲルサイハン・劉 小晰・ 森迫 昭光(信州大)		174

【口頭発表】

1件あたり12分(発表8分/質疑応答4分)

第10会場 (302番教室): 10A~10D

10A	<デバイス II>	9:40~10:40	座長: 新保 一成 君(新潟大)
10A-1	ホットメッシュを用いた水素アニールによるZnO透明導電膜の低抵抗化 大島 穰・田原 将巳・モハマド ハニフ(長岡技科大)・片桐 裕則・ 神保 和夫(長岡高専)・黒木 雄一郎・高田 雅介・安井 寛治(長岡技科大)		175
10A-2	Deoxyribo Nucleic Acid wrapped Carbon Nanotubeの結合エネルギー解析 横前 拓也・東城 友都・原 智子・村本 祥隆・朝岡 徹・山口 純世・林 卓哉・ 金 隆岩・遠藤 守信(信州大)		176
10A-3	冷陰極への応用を目指したZnOナノ構造の作製 田中 孝典・ミョータンテイ・橋本 佳男・伊東 謙太郎(信州大)		177
10A-4	超音波噴霧熱分解法を用いたZnOナノワイヤーの圧電素子応用 但馬 義典・ミョータンテイ・橋本 佳男・伊東 謙太郎(信州大)		178
10A-5	多層カーボンナノチューブを用いたEDLC特性評価 櫻井 健吾・奥本 剛広・藤田 充裕・高橋 和也・松林 祐樹・緒方 裕樹・郡 真吾・ 張 仁栄・金 龍中・遠藤 守信(信州大)		179
10B	<デバイス IV>	11:00~11:48	座長: 橋本 佳男 君(信州大)
10B-1	含窒素炭素材料を用いた電気二重層キャパシタの特性評価 松林 祐樹・奥本 剛広・藤田 充裕・櫻井 健吾・高橋 和也・緒方 裕樹・郡 真吾・ 張 仁栄・金 龍中・遠藤 守信(信州大)		180
10B-2	炭素複合材料を用いたリチウムイオン二次電池の負極特性評価 天野 宏紀・島本 太介・掛川 浩・藤澤 一範・平出 真之・法京 聖士・村松 寛之・ 金 隆岩・林 卓哉・遠藤 守信(信州大)		181
10B-3	MgTiO ₃ 固溶KNbO ₃ セラミックスの特性 大和田 健太・番場 教子(信州大)		182
10B-4	LiTaO ₃ 固溶セラミックスの特性評価 笠井 祥吾・番場 教子(信州大)		183
10C	<デバイス VI>	15:30~16:30	座長: 榮岩 哲二 君(信州大)
10C-1	垂直磁気異方性を有するNdFeB薄膜の作製 石田 豪・太田 洋介・劉 小晰・森迫 昭光(信州大)		184
10C-2	ゾルゲル法によるNiZnフェライトのPH依存性 金澤 太一・奥村 純規・Ali Ghasemi・劉 小晰・森迫 昭光(信州大)		185
10C-3	超音波噴霧熱分解法を用いたZnO薄膜の太陽電池への応用 五十嵐 重雄・関 拓郎・橋本 佳男・伊東 謙太郎(信州大)		186
10C-4	超音波噴霧熱分解法を用いたZnO透明電極の作製 安松 洋・ミョータンテイ・橋本 佳男・伊東 謙太郎(信州大)		187
10C-5	化学気相成長法を用いたカーボンナノチューブの合成と構造解析 平出 真之・島本 太介・掛川 浩・藤澤 一範・天野 宏紀・法京 聖士・村松 寛之・ 林 卓哉・金 隆岩・遠藤 守信(信州大)		188
10D	<デバイス VIII>	16:50~17:50	座長: 林 卓哉 君(信州大)
10D-1	TbFeCo垂直磁化パターンド媒体の作製と磁気特性 石原 祐太郎・加藤 修大・章 志英・李 松田・劉 小晰・森迫 昭光(信州大)		189
10D-2	ニオブ酸カリウム/チタン酸バリウム複合材料の開発 臼井 亮輔・番場 教子(信州大)		190
10D-3	五酸化バナジウムを用いた有機薄膜電界効果トランジスタの作製と特性評価 中井 健太郎・金子 双男・加藤 景三・新保 一成・馬場 暁・皆川 正寛・ 東川 哲之(新潟大)		191
10D-4	ホットメッシュCVD法を用いた原料ガスパルス供給によるGaN成長 永田 一樹・斎藤 健(長岡技科大)・末光 眞希・遠藤 哲郎・伊藤 隆(東北大)・ 中澤 日出樹(弘前大)・成田 克(山形大)・高田 雅介・赤羽 正志・ 安井 寛治(長岡技科大)		192
10D-5	ペンタセンFETの作製とソース-ドレイン電極パターン形成技術の検討 浦 裕亮・伊東 栄次(信州大)		193

P	〈ポスターセッション〉	14:30~15:20	世話人: 山本 博章 君(信州大)
P-1	低クロストークなPhcスラブ導波路90°交差		鈴木 洋輔・上林 利生(長岡技科大) 194
P-2	分散補償を目指すPhCスラブ導波路の研究		伊藤 達哉・上林 利生(長岡技科大) 195
P-3	産官学連携による身体運動訓練システムの開発—第2報 歩行速度追従時の反応特性の定量化—		村上 肇・國上 諒・布施 和音・後藤 亮・町田 泰章(新潟工科大)・ 白川 正志(笑足ねっと, 白川製作所)・酒井 伸浩(酒井鉄工所) 196
P-4	スイッチングメディアンフィルタのためのインパルス性雑音の検出手法の比較		横山 靖樹・宮崎 敬(長野高専)・山本 博章(信州大)・曾根 光男(東海大) 197
P-5	動的カオス制御法に基づいた倒立振子の安定化制御に関する検討		川井 雄貴・坪根 正・和田 安弘(長岡技科大) 198
P-6	重回帰を用いたNIRS信号からの腕の力方向推定の基礎検討		武藤 靖幸・坪根 正・和田 安弘(長岡技科大) 199
P-7	Adaptive ϵ -Ranking MOEA		Hernan Aguirre・Kiyoshi Tanaka(Shinshu Univ.) 200
P-8	Comparative Study between Subspace Partitioning and Distance Assignment Approaches for Many-Objective Optimization		Hernan Aguirre・Kiyoshi Tanaka(Shinshu Univ.) 201
P-9	周波数ホッピング/符号ダイバーシチ方式の提案		青木 良太(長岡技科大)・太刀川 信一(長岡高専)・中川 健治(長岡技科大) 202
P-10	直接拡散/符号ダイバーシチ方式の性能の検討		石川 恭啓(長岡技科大)・太刀川 信一(長岡高専)・中川 健治(長岡技科大) 203

IEEE Shin-etsu Session

Oral Session (Dept. Info. Eng. Room 113) :11A~11C

Presentation 8min/Discussion 4min

11A	<IEEE I>	9:40~10:28	Chairperson: Katsuko T. Nakahira (Nagaoka Univ. Tech.)
11A-1	An Access Control System for E-Learning Management Systems Cader Mohideen Althaff Irfan•Shusaku Nomura•Yoshimi Fukumura (Nagaoka Univ. Tech.)		209
11A-2	Implementation of OFDM on PSoC Md. Matiul Islam•Fumihito Sasamori•Shiro Handa•Shinjiro Oshita (Shinshu Univ.)		210
11A-3	Evaluation of Communication Quality and Fairness in One-Dimensional Multi-Hop Wireless Networks Kazuyuki Miyakita•Keisuke Nakano•Masakazu Sengoku (Niigata Univ.) • Shoji Shinoda (Chuo Univ)		211
11A-4	Lifting Step Reduction of 3D Integer Rotation Transform Wataru Otake•Masahiro Iwahashi (Nagaoka Univ. Tech.)		212
11B	<IEEE II>	11:00~11:48	Chairperson: David K. Asano (Shinshu Univ.)
11B-1	Frequency stabilization of a laser diode using Rb saturated absorption lines Ayumi Sato•Kenji Nakano•Hideaki Arai•Takashi Sato•Tadashi Tamura • Masashi Ohkawa (Niigata Univ.)		213
11B-2	Semiconductor laser oscillation-frequency stabilization using the magneto-optical effect Hideaki Arai•Akira Sato•Ayumi Sato•Kenji Nakano•Takashi Sato • Masashi Ohkawa (Niigata Univ.)		214
11B-3	Formalization of ID-Based Key Sharing Protocol on ProVerif Nobuaki Kondo•Ken-ichi Arai•Hiroyuki Okazaki (Shinshu Univ.)		215
11B-4	Subspace Partitioning in Many-Objective Optimization Hernan Aguirre•Kiyoshi Tanaka (Shinshu Univ.)		216
11C	<IEEE III>	15:30~16:18	Chairperson: Hernan Aguirre (Shinshu Univ.)
11C-1	Cross-Language Information Retrieval System using Language Grid and a Concept Base Pham Huy Anh•Takashi Yukawa (Nagaoka Univ. Tech.)		217
11C-2	A Simple Automatic Modulation Classification Method using a Frequency Discriminator Kazuyuki Morioka•David K. Asano (Shinshu Univ.)		218
11C-3	A Serial Unequal Error Protection Code System using a Decision Feedback Equalizer with an Adaptive Error Prediction Filter for Fading Channels Satoshi Yamazaki•David K. Asano (Shinshu Univ.)		219
11C-4	Field Experiment of OFDM/OFDMA system using EVM for mobile WiMAX Satoshi Yamazaki•David K. Asano (Shinshu Univ.)		220

Poster Session (Engineering Research Building 1F)

panel size : width 90cm, height 210cm

P	<Poster Session>	14:10~15:10
P-1	Anti-windup Control of IPMSM having Priority of d Axis Voltage Kenji Takahashi•Kiyoshi Ohishi (Nagaoka Univ. Tech.) • Toshiuki Kanmachi (Ishikawa National College Tech.)	221
P-2	Time Delay Compensation Method for Inverter System having Non-linear Load based on Smith Predictor Junji Shibata•Kiyoshi Ohishi (Nagaoka Univ. Tech.) • Itaru Ando (Akita National College Tech.)	222
P-3	Discussion of Torque Response of IPM Motor driven by Single-phase to Three-phase Inverter System without Electrolytic Capacitor Kazuya Inazuma•Kiyoshi Ohishi (Nagaoka Univ. Tech.) • Hitoshi Haga (Sendai National College Tech.)	223
P-4	Estimation Method of Motor Parameter and Current Sensor Offset for SPM Motor Yutaro Uenaka•Masaki Sazawa•Kiyoshi Ohishi (Nagaoka Univ. Tech.)	224
P-5	Anti-slip/skid Re-adhesion Control System Based on Disturbance Observer for Electric Locomotive. Kazutomi Imai•Kiyoshi Ohishi (Nagaoka Univ. of Tech.) •Takashi Sano • Shingo Makishima•Shinobu Yasukawa (Toyo Electric Manufacturing)	225

Special Lecture (Dept. Info. Eng. Room 113)

11D	Special Lecture	16:50~17:50	Chairperson: Masayuki Okamoto (Shinshu Univ.)
	Recent Developments in IEEE802.15 Standards and Related Research in Korea Dr. Kyung Sup Kwak Director of UWB Communications Research Center Prof. of Graduate School of IT & Telecommunications Inha University		

プログラム正誤表

論文集編集担当の不手際で、プログラムに以下の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
なお、論文集では印刷工程の関係で修正が間に合いませんでした。このため、この研究のご発表は
ポスターセッションで行われますが、論文集での掲載ページはp144(8B-4)となっております。
併せて深くお詫び申し上げます

【誤】

第8会場:セッション8B(知能情報処理II)

8B-4 事象関連電位とNIRS信号の関係性に対する一考察

小暮 真澄・坪根 正・和田 安弘(長岡技科大)

144

【正】

ポスターセッション

P-11 事象関連電位とNIRS信号の関係性に対する一考察

小暮 真澄・坪根 正・和田 安弘(長岡技科大)

144